

目指す姿

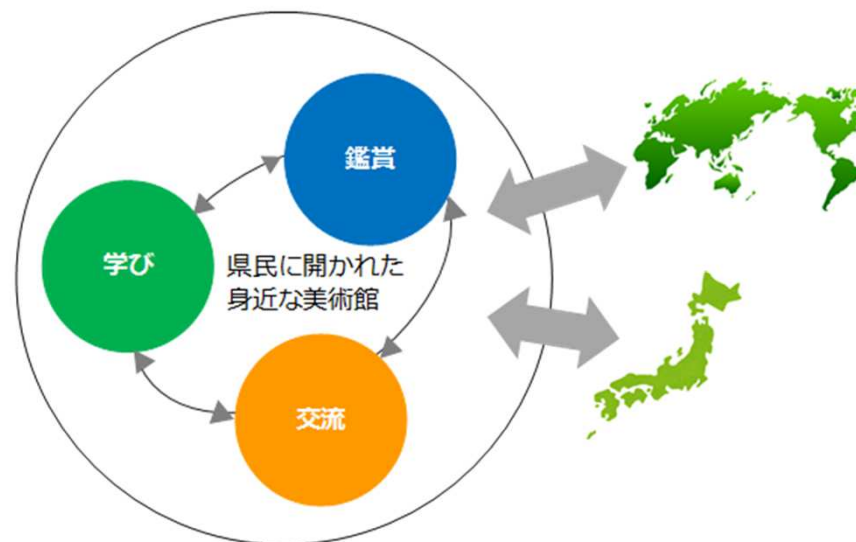
「県民に開かれた身近な美術館」、そして「信州と日本・世界の交流ステージ」へ

「人本位」の美術館の実現に向けて、美術館の
任務である**「鑑賞」**の場の提供を基本としな
がら、新たな使命として、県立美術館を美術に
よる**「学び」**と**「交流」**の場と位置付け、

「鑑賞」「学び」「交流」の**3つの柱**により、

「県民に開かれた身近な美術館」とし、「信州と日本・世界の交流ステージ」を目指します。

信州と日本・世界の交流ステージ



主な事業展開

鑑賞

- [本館コレクション・東山魁夷館]
- 作品の研究・収集・保管・貸与
 - **本館コレクション展**の定期開催（年6回）
 - 県内美術館と連携したコレクション巡回展の開催
 - 収蔵作品資料とアーカイヴ資料のデータベース化と公開
 - 学習プログラム担当と協働したギャラリーガイド等の実施

学び

- アート・コミュニケーターを育成し**対話型ギャラリーガイド**を実施
- こどもや障がいのある方向けの**ワークショップ**を開催
- 幼保、特別支援学校、院内学級等への**アウトリーチ活動**の実施

交流

- **県内美術館**と連携し、コレクション巡回展、企画展を共同開催
- 招へいアーティストによる**公開制作**を実施
- 善光寺びんずる市など地域と連携したイベントの開催

[企画展]

- 企画展の開催（年5回程度）
- 海外美術の展覧会や国宝・重要文化財を含む日本美術の**大型企画展**の開催
- **長野県ゆかりの美術**や**長野県に関する作家**の展覧会の開催
- 学習プログラム担当と協働したギャラリーガイド等の実施
- 交流担当と協働した各種フォーラム等の開催